2026年 第19回　こんな自転車欲しかってん! コンテスト

企画シート

テーマ　みんなが輝く自転車

名前　平良　碧都

みんなが輝ける社会にするために自転車は何ができるか、よいアイデアがなくて困っている!!

⓪企画した自転車の名前&キャッチコピー		Make A Bicycle ～誰かが作らなきゃ地球は変わらない～
①問題点	どんな風に困っているんだろう?（どこの、だれが、どんな風に）	安全な飲み水が近くにない国。貧しいため電気が届かない国。沢山の食べ物があるためフードロスが多い国。災害がとても多い国。プラスチックが多いためきれいな海。間伐材が沢山あり、捨てられる木。乗りたいが自転車に乗れない人。戦争で家を失った人。
②背景	なぜそんなことが起こってるのだろう?	地球温暖化にともなう気候変動、食べ残しや買いすぎ、ゴミのポイ捨て、インフラ整備の遅れ、バランスを取ることが難しいから
③提案	こんな自転車、あればいいのじゃないか!	雨水から清潔な水を作り、フードロスや糞で堆肥を作り、タイヤは巾幅を大きしバランスを取れ、海洋プラスチックで作り、かばんが入れることができ、ペダルを踏むことで手元のが回って電気が作れそのまま蓄電することができ、間伐材でできたどんな人でも乗れる自転車
④工夫	その自転車のセールス・ポイントは何?（どこを工夫した?）	前についた雨水濾過水装置で地震がおきたときでも雨さえ降れば簡単に安全な水ができます。タイヤには3つの利点があります。1つは巾幅50cmがあるからバランスが取れやすい。2つ大きいため荷物が入れるちなみに前輪は救急セット後車輪は防災セットが入っている3つ目は海からの海洋プラスチックゴミを使っているため環境に優しい。ペダルはこぐたびに簡単に電気を作り、蓄電機にいれる。堆肥はフードロスになっている食べ物を再利用して、野菜などを美味くできる。サドルの中にはハザードマップが入っている。
	何を参考にして考えた?	間伐材を使った時計、汚れた海、貧しい国の子供、2026年熊本地震
⑤成果	その自転車ができることでよくなることは何?	自分達で水と電気を作ることができフードロスや家畜の糞で堆肥を作れたり、防災の準備などの非常時でも生きれる、地球にとても優しい自転車

※表紙、4ページのコンテストの趣旨やヒントを良く読んで、企画を考えましょう!!

※上記⓪から⑤の項目全てとデザインシートに記入がないと審査対象になりません。

デザインシート

こんな自転車欲しかってん!!　部品や細かい部分も詳しく書いてね!!

